久山中便り

久山中学校
令和8年10月8日発行
第51号

本場の歌唱に感動
ゴスペルコンサート

9日（金）の午後は、レスポアール久山の欅ホールで、ゴスペルコンサートでした。

この事業は、福岡県教職員互助会が公募して、県内の中・高・特別支援学校等から18校のみ実施できるコンサートです。（今年度、当たって、とてもラッキーでした）

東京や大阪、福岡で活動してある「ザ・ソウルマティックス」の7名に、ステージを盛り上げていただきました。

出だしは「**アメージンググレース**」。しっとりとして、力強い歌声で登場されました。



コンサートの半ばでは、「**翼をください**」「**私は最強**」が披露され、客席を自由に動いてみんなで声を出して歌ったり、手拍子したりして、楽しむ様子がうかがえました。

アンコールは、「**愛を込めて花束を**」「**ハッピーデイ**」。最後の最後まで、生徒の皆さんを楽しませてくれました。

きっと、来週の合唱コンクールのハーモニーに良い影響が出てくるのではと思います。

「ザ・ソウルマティックス」の皆さん、ありがとうございました。

学年合唱練習

9日（金）の午前は、学年合唱の練習でした。学年ごとにステージでお互いの歌唱を披露します。

二年生は、女子の声量が大きく、きれいなハーモニーです。男子は、変声期ということもありますが、頑張って声を出していました。

一年生は、どのクラスも「元気」。初めての合唱コンクールですが、歌を楽しんでいる様子がうかがえました。



三年生は、バランスが取れています。それだけに、男女のハーモニーがきれいに聞こえてきます。

昼休み、放課後など、校舎から聞こえてくるハーモニーは、日ごとに整ってきていて、来週が楽しみです。

また、伴奏者、指揮者も、きっと見えないところでたくさん練習していることだと思います。

当日は、たくさんの保護者の方が楽しみに、お越しになります。

久山中の合唱の力をしっかり伝えてくれることを期待しています。

町制70周年　「かたりぐさ」

今年は、町制70周年。そんな節目の年に、中学校生活を送っている生徒の皆さんのインタビューを収録した「**ひさやま今昔　かたりぐさ**」が刊行されました。

これは、久山町に暮らす若者たちが、中学校を訪問し、日々の学校生活や地域での思い出、これからの町への思いを聞いてまとめたものです。

三年生の生徒会役員の皆さんが、取材を受けました。

町のホームページでも閲覧できますので、どうぞご覧ください。